

3月



学校だより/姫川原小

「積った雪」

金子みすゞ

上の雪

さむかろな。

つめたい月がさしてゐて。

下の雪

重かるな。

何百人ものせてゐて。

中の雪

さみしかろな。

空も地面じべたも見えないで。

車を走らせていると、地層のようになった雪を見かけ、思わずカメラに納めた。春一番が吹き荒れたあとのためか、雪は白い美しさから砂をかぶり一変した。

しかし、幾重にもなる積もった様子が分かるこの景色を見ると、何故か思い出すのが、金子みすゞの詩「積った雪」だ。

若い頃、「上の雪 ○○○、下の雪 ○○○、中の雪 ○○○」それぞれの雪に続く言葉を考えてみよう！という授業をよくしたものだ。子どもたちは○○を想像し、それぞれおもしろい詩が生まれていった。

「みんな違ってみんないい」の一節は有名だが、初めてこの詩に出会ったときの感動が忘れられない。みすゞの世界は、小さな石ころにも、雑草にも、海を泳ぐ魚にも、空の星にも、いたわりの心と愛を注ぎ、言葉と情景が響きあってくるからだ。

学校の廊下に、好きな詩を視写し、好きな理由を添えて掲示してある学年があった。子どもたちには、これからも心の支えになる言葉や詩にたくさん出会ってほしい。

サン・テグジュベリの「星の王子さま」の中で、王子さまはこう言う。

「心で見なくちや、ものごとは見えない。

かんじんなことは目に見えないんだ。」

みすゞの世界に合い通ずる深い言葉だ。子ども心の目の育ちを願いながら、「星とたんぽぽ」の最後の言葉を添える。

「見えぬけれどもあるんだよ。

見えぬものでもあるんだよ。」

まもなく完成 みんなの手による証書

年々改良される証書づくり 最後の仕上げは自分の手で

夏の青苧刈りから始まり、一年かけて作る卒業証書がまもなく完成しようとしています。その過程を紹介しましょう。



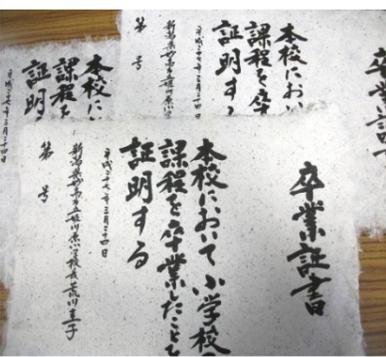
■ 四年前から始めたからむしを原料とする卒業証書です。三年前からは青苧100%の和紙が完成しました。和紙にして下さったのは、越後青苧の会の皆さんのお力によるものです。漂白も弱くなり、繊維の残る微妙なぶつ感があるため、美しくもあり、墨の色をこれまた引き立てます。漉き作業は難しく、個人差がある和紙の厚さはまちまちです。私には薄い方が書きやすいのですが、子ども達の書いた紙にその子の名前を書かなくてはいけないので緊張します。証書全文を書く校長の仕事と並行し、子どもたちは、額の仕上げに入っています。

■ 額づくりは、一昨年校庭に大雪で折れた校庭の桜の枝を活用したのが始まりでした。昨年は、白木の額を上教大の先生の指導の下、作りました。今年の六年生の学年の名前が「さくら学年」ということもあり、みんなの思いが、桜の木の額となったわけですね。春、高床山での枝探しから始まりました。折れた枝でも生きている枝と死んでいる枝との違いを地域の方から教えていただき、春からお宅を訪ね、師匠とのかかわりを大切にしてきました。

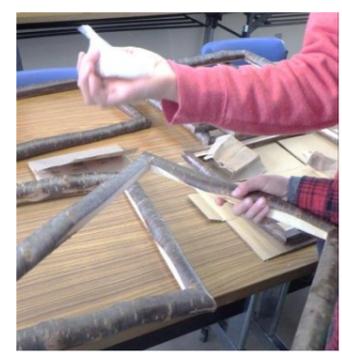
証書づくりは大勢の方の協力のリレーです。片手間にできる仕事は一つもなく、皆様方の誠心誠意もった仕事に、感謝してもしきれない程です。幸せ者の卒業生、プライスレスの卒業証書がまもなく完成です。



額作りの師匠です。姫小最後の卒業生のためにと、一昨年の4倍の12人分の額を作っておりました。まっすぐな枝振り、同じ太さの枝を春から求め、準備を進めて下さった功労者です。



初めてあおその和紙に書いた時、にじみの加減や筆が開かず時間がかり苦労しました。そこで、翌年から膠の成分のドーサ液を薄め、表面に塗りひと手間をかけることで、筆の滑りがよくなりました。いつもは校長室で秘かに書いていましたが、今年は見学に来てくれました。



師匠に弟子入りしたような用務員さんです。師匠から枠を受け取り、磨きの達人となりました。今年は「エゴマ油」を使って子どもたちに指導です。額の内側は桜の木の色とマッチした「柿渋」を使用。光輝く額を見て、一層磨きに励みました。



モナリザの微笑？ならぬさくらっこの微笑

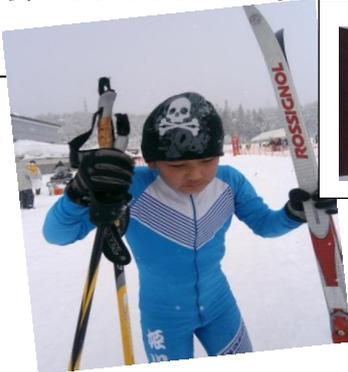


青苧の和紙に描いた冬の絵手紙は、クラスごとに描きました。6年生は題材に卒業証書の絵が登場したほどです。「ありがとう姫小展」が、妙高市文化ホール ホワイエにて、3月6日～15日の間、開かれます。絵手紙を中心に展示されますので、ぜひおいでください。



信越学童 個人レースに挑戦!

62回の歴史ある信越学童親善スキー大会が、20日に開かれました。午前の天候は吹雪の中、4名中初挑戦が3名というメンバーで頑張って最後まで走りぬきました。男子3km女子2kmのクラシカルです。高学年に混ざりながら、小さな体の2・3年生が、真向に勝負していく姿に感動を呼びました。



5年生が大活躍です!

入賞 おめでとう

第45回 新潟県ジュニア展覧会

絵画 奨励賞 5年 2名
6年 1名

新潟県児童生徒絵画・版画コンクール

版画の部 特選 3年 1名

第35回 上国連書き初め認定会

会長賞 3年 4名
4年 2名
5年 1名
6年 1名

- 5年生は、先日はねうまアリーナにて新井小学校の移杖式に素晴らしい演奏を披露してきました。新しい仲間と共に新井小で最高学年になる覚悟が生まれる瞬間でした。
- 2月は節分の季節。各学年部毎趣向を凝らした楽しい行事が開かれました。高学年では、5年生が企画運営し、6年生を招待する「豆まき集会」を開きました。満足顔の6年生です。達成感に溢れる5年生でした。
- 米作りの5年生は、「にじっ子米」の売上金で「100色折り紙」を購入。全校にプレゼントしてくれました。5年の優しさが、折り紙の色の美しさと共に輝いていました。

